

平成 29 年度 臨床検査科

就職対策シラバス（授業計画）

指導目標
・経済産業省の提唱する「社会人基礎力」（前に踏み出す力・考え方抜く力・チームで働く力）を身につけた、社会で必要とされる代替のきかない「人財」を育成する。
・実践的な就職対策を通して、自己の将来像を明確にし、希望の進路を実現する。
・自分の「根っこ」となるものを理解し、仕事もプライベートも含めた自分の人生（ライフキャリア）について、具体的に描き、主体的に行動する「キャリア形成力」を養う。

授業のねらい（効果と期待）	
1年次	働くことの意義と重要性を理解し、社会人となるための心構え、知識、マナーを身につける。 臨床検査技師についての職業理解を深め、「働く自分」を具体的にイメージできるようにする。
	自己分析・自己理解ワークを通し、自分の「根っこ」となるもの明確にし、自ら考え・決定し・行動することができる自立した人間を目指す。 また、グループワークを通し、多様な価値観に触れ、互いの価値観の違いを認め受容する中で、対人関係力を身につける。 就職活動に直結する履歴書作成や模擬面接などを通して、自己表現力・コミュニケーション能力を鍛える。
2年次	本番を想定した模擬面接を反復して行うことにより、適切な態度・的確な言葉で自己を表現できるようになる。
	外部講師による模擬面接を通し、本番同様の緊張感の中でも自己を表現できるようになるとともに、社会のニーズにこたえられる臨床検査技師・社会人となる。
3年次	

平成 29 年度 医療秘書科

就職実務シラバス (授業計画)

指導目標
・経済産業省の提唱する「社会人基礎力」(前に踏み出す力・考え抜く力・チームで働く力)を身につけた、社会で必要とされる代替のきかない「人財」を育成する。
・実践的な就職対策を通して、自己の将来像を明確にし、希望職への入職を実現する。
・自分の「根っこ」となるものを理解し、仕事もプライベートも含めた自分の人生（ライフキャリア）について、具体的に描き、主体的に行動する「キャリア形成力」を養う。

授業のねらい (効果と期待)	
前期	働くことの意味と意義を認識し (国民の義務と権利)、社会人となるための心構えを身につける。
	医療事務職員についての職業理解を深め、「働く自分」を具体的にイメージできるようとする。
	自己分析・自己理解ワークを通し、自分の「根っこ」となるもの明確にし、自ら考え・決定し・行動することができる自立した人間を目指す。また、ワークでの学びを今後のキャリア設計に役立てる。
	グループワークを通し、多様な価値観に触れ、互いの価値観の違いを認め受容する中で、対人関係力を身につける。
後期	就職活動に直結する履歴書作成や模擬面接などを通して、自己表現力・コミュニケーション能力を鍛える。
	本番を想定した模擬面接を反復して行うことにより、適切な態度・的確な言葉で自分を表現できるようになる。
	外部講師による模擬面接を通し、本番同様の緊張感の中でも自己を表現できるようになるとともに、社会のニーズにこたえられる、医療事務職員・社会人となる。

